

公益社団法人 香川県社会福祉士会
福祉講演会
「児童虐待から考える」

～杉山春さんを迎えて～

連日のように深刻な児童虐待の事件が報道され、児童虐待防止の動きが一気に加速しています。一方で、子どもを取り巻く環境は複雑化してきています。子どもの安全・安心を守るために何が必要なのか。実際に起こった児童虐待事件について取材されているルポライターの杉山春さんをお招きし、児童虐待が生まれる背景にある問題や課題、専門職の社会福祉士はどうあるべきなのかを探っていきます。一般の方も参加可能です。たくさんの方にお声いただきお誘い合わせの上、お申し込みください。

参加費無料
先着200名

[日時] ▶▶ 2019年6月16日(日)
14:30～16:00

[会場] ▶▶ 香川県社会福祉総合センター1階
コミュニティホール

(香川県高松市番町1-10-35)

[対象] ▶▶ 本会会員、社会福祉に興味ある方 他

講演後、懇親会があります。講師の杉山先生も参加されますので、ぜひご参加ください。

時間:18:30～ 場所:高松市内
参加費:5,000円程度

講師: 杉山 春 氏 (ルポライター)

東京生まれ。ルポライター。児童虐待、家族問題、ひきこもり、自死などについて取材してきた。著書に『満州女塾』(新潮社)『ネグレクト 真奈ちゃんはなぜ死んだか』(小学館文庫 小学館ノンフィクション大賞受賞)『移民環流』(新潮社)『ルポ虐待:大阪二児置き去り死事件』(ちくま新書)、『家族幻想 ひきこもりから問う』(ちくま新書)『自死は、向き合える』(岩波ブックレット)『児童虐待から考える 社会は家族に何を強いてきたか』(朝日新聞出版)など。仲間と一緒に公営団地内で子どもや母親の居場所を運営している。



参加希望の方は、裏面申込書をFAXしてください

主催

公益社団法人 香川県社会福祉士会

TEL 0877-98-0854

FAX 0877-98-0856

MAIL info@kagawacsw.com

裏面あり